

## 中国でベストセラーとなった山岡荘八著『徳川家康』の翻訳者 岳遠坤(ガクエンコン)氏 第18回野間文芸翻訳賞を受賞 国際交流基金の事業で訪日研究中

国際交流基金では、北京日本学研究中心事業の一環として、同センター博士課程の学生を1年間日本に招へいする訪日研究を行っています。今年度の招へい者のひとり、岳遠坤氏がこのたび第18回野間文芸翻訳賞の受賞者に選ばれました。

受賞は、山岡荘八著『徳川家康』25・26巻の中国語版(『徳川家康13』南海出版公司刊)の翻訳に対するもので、講談社によれば、贈呈式は本年9月1日(木)北京・釣魚台にて行われます。

<http://www.kodansha.co.jp/award/noma-honyaku.html>

中国ではこの『徳川家康』がベストセラーとなり、全巻合計で売り上げは200万部を突破しているということです。国際交流基金では、山岡荘八著『徳川家康』の中国語翻訳出版に助成をおこなっており、その書籍の一部は国際交流基金本部 JFIC ライブラリーでご覧いただくことができます。

国際交流基金では、1985年に中国における日本語・日本研究、日本との交流に携わる人材の養成を目的として、中国教育部との協議により北京日本学研究中心を設立しました。現在、北京日本学研究中心は「大学院修士・博士課程」を有し、その設立から今日に至るまで、日本における日本研究を一方的に紹介するのではなく、外国学としての日本研究、中国における日本研究を模索すべく、日中双方の研究者が率直な意見交換、共同作業を行い、教育・研究・情報等の面で様々な実績を重ねています。



### 岳遠坤(YUE, Yuankun)氏 略歴

1981年、中国山東省生まれ。

2007年、北京日本学研究中心日本文学コース修士課程を卒業し、二年ほど大学教員を務め、2009年より同センター博士課程に入学。現在在学中。近世文学専攻。

研究テーマ「儒学視野における上田秋成文学研究『雨月物語』と『春雨物語』を中心に」

### 野間文芸翻訳賞

講談社が創業80周年を記念して創設した文学賞で、日本文学の翻訳者に授与される。

### 招へい期間

2011年4月24日～2012年4月23日の1年間。

滞在中は、主に都内大学で論文執筆を行なっている。

お問い合わせ 国際交流基金日本研究・知的交流部 アジア・大洋州チーム 担当：稲田  
電話 03 - 5369 - 6070 FAX : 03 - 5369 - 6041 E-mail : Kumiko\_Inada@jpf.go.jp